

災害に備えてまとめ買いしておいたカセットボンベの使用期限が切れていた。未使用品なので使っても問題ないように思うのだが、どうしたらいいか。

(60 歳代 女性)

カセットコンロやカセットボンベ式ストーブなどの燃料として使われるカセットボンベは、手軽な反面、高圧ガスを使用した可燃性の商品なので取り扱いには注意が必要です。

カセットボンベは、使用していなくても製造から長期間経過したり、不適切な環境で保管されたりすると、内部で漏れを防ぐ部品のパッキンが劣化し、装着時にガスが漏れてコンロの炎が引火する危険があります。カセットボンベが原因の事故は、火災につながりやすいので注意が必要です。

カセットボンベは防災対策の備蓄品として推奨されていますが、使用の目安は製造後 7 年ほどです。いざ災害時に使おうとして事故に遭わないように、使用期限や正しい使用方法を改めて確認しておきましょう。

また、製造年月日の表示がないものや、金属部分に変形やさびがあるものは安全のため使わないようにしましょう。誤使用や不注意による事故を起こさないための注意点として、▽経年劣化に注意する▽使用機器に正しく装着する▽ガス漏れがないか確認する▽異常に熱くなるようなら使用をやめる—などがあげられます。

使用後の注意も必要です。使い切れなかったカセットボンベは、カセットコンロなどの機器から取り外して保管するようにしましょう。また空になったカセットボンベは、自治体のルールに従って廃棄しましょう。ガスが残っている場合や、処分方法がわからない場合の問い合わせ先としては、製造事業者、もしくは、一般社団法人・日本ガス石油機器工業会のカセットボンベお客様センターなどがあります。困ったときはお住まいの自治体の消費生活相談窓口に相談してください。